

新公協 70 号

平成31年3月15日

協議会加盟販売責任者 殿  
協議会加盟販売局長 殿  
協議会加盟販売部長 殿  
新聞公正取引協議委員会委員 殿  
地区新聞公正取引協議委員会委員長 殿  
支部新聞公正取引協議委員会委員長 殿

新聞公正取引協議会  
新聞公正取引協議委員会  
委員長 川田幸雄

### 第681回新聞公正取引協議委員会確認・決定事項お知らせの件

3月14日開催の標記会合は下記のとおり確認、決定しましたのでお知らせします。

#### 記

#### 1. 2019年度の新聞公正取引協議委員会委員長、副委員長等の選出に関する件

2019年度の新聞公正取引協議委員会委員長に荒谷晴久委員（毎日東京）、委員長代行に新海英孝委員（日経）をそれぞれ選出した。

副委員長は在京5社、ブロック紙1社、地方紙5社とすることを確認し、朝日東京、読売東京、日経、産経東京、東京、北海道、河北、新潟、神戸、山陽、熊本日日の11社の委員に委嘱することとした。

また、常任委員会（拡大正副委員長会議）は18社（朝日東京、毎日東京、読売東京、日経、産経東京、東京、北海道、中日、西日本、河北、信濃毎日、新潟、京都、神戸、山陽、中国、熊本日日、南日本）の委員で構成することとした。

#### 2. 関西・福岡・山口地区新聞販売改革推進会議に関する件

標記地区の販売改革推進会議は3月13日に新聞協会ですれぞれ開催され、新聞協会の白石興二郎会長（読売東京）、渡辺雅隆販売改革特別委員会委員長（朝日東京）、川田幸雄販売委・中央協委員長（読売東京）をはじめ両地区の販売局長らが出席し、両地区の販売改革の進捗状況を検証した。継続的な取り組みによる販売改革の実施を確認するため、1年後に東京で会合を開催する。

関西会議では、大阪府消費生活センターによる産経新聞大阪本社への立ち入り検査を受ける事態を招いたことについて、産経新聞社の飯塚浩彦社長、産経新聞大阪本社の川中篤委員が謝罪した。社員への再教育、系統販売店には厳しく指導し周知徹底していくとの発

言があった。

渡辺販売改革特別委員長からは「10年かけて成果を上げてきた中でこの事態を招いたことは問題が大きい」との発言があり、他系統も含めて自分の足元を見直すよう指示があった。また、産経社の事案についてあらためて説明の機会を求めたいとの発言があった。

### 3. 地域別協議会の運営に関する件

地区・支部協における会計監査マニュアルの内容を確認し、各地区・支部協委員長、事務局長に送付することとした。中央協は、可能な限り多くの地区・支部協で、外部監査を行うよう求めており、予算等の都合で外部監査が難しい支部協については、会計監査マニュアルを活用して、確認することを決めている。

### 4. 地域別協議会の組織運営規則の変更に関する件

京阪神・近畿地区協から上申のあった京都市と京都府支部協の統合を承認した。両支部協の統合に伴う京阪神・近畿地区協の「組織及び運営に関する規則」「公正競争規約施行規則」の改正を承認した。施行日は4月1日。

### 5. 懸賞企画の届け出に関する件

日本経済新聞社、サンケイスポーツ（2件）、河北新報社、秋田魁新報社、福島民報社、茨城新聞社、神奈川新聞社、山梨日日新聞社、神戸新聞社（デイリースポーツ）、四国新聞社、西日本新聞社、毎日新聞西部本社、長崎新聞社、沖縄タイムス社が実施する一般懸賞について以下の届けがあり、了承した。2月度中央協に届け出のあった下野新聞社の懸賞企画の実施期間が変更となったことに関して報告があり、了承した。

#### 【一般懸賞】

##### <日本経済新聞社>

- ① 名称 日経W倶楽部・ご愛読感謝キャンペーン
- ② 実施期間 4月1日～5月6日
- ③ 実施地域 全国
- ④ 景品総額 662,520円（売り上げ予定総額の0.06%相当）  
当選本数：351本
- ⑤ 当選者の発表方法 賞品の発送をもって代える
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 本社（代理店）から郵便またはメール便にて直送

##### <サンケイスポーツ>

- ① 名称 楽天イベントサンスポファンサービス
- ② 実施期間 4月14日
- ③ 実施地域 東日本地域（東京本社版発行エリア全域）
- ④ 景品総額 129,000円（売り上げ予定総額の0.026%相当）  
当選本数：150本
- ⑤ 当選者の発表方法 当日会場にて発表
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 当日会場にて手渡し

### <サンケイスポーツ>

- ① 名 称 サンスポ賞フローラS サンスポファンサービス
- ② 実施期間 4月21日
- ③ 実施地域 東日本地域（東京本社版発行エリア全域）
- ④ 景品総額 195,200円（売り上げ予定総額の0.039%相当）  
当選本数：243本
- ⑤ 当選者の発表方法 当日会場にて発表
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 当日会場にて手渡し

### <河北新報社>

- ① 名 称 第1回 楽天イーグルス勝敗チェックカレンダー懸賞2019
- ② 実施期間 5月1日～10日
- ③ 実施地域 発行エリア全域（宮城県、岩手県、福島県、山形県、秋田県、青森県）
- ④ 景品総額 1,258,200円（売り上げ予定総額の0.29%相当）  
当選本数：259本
- ⑤ 当選者の発表方法 賞品の発送をもってかえる
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 本社から宅配便にて直送、一部は販売店経由で送る  
開始：5月21日 完了：5月31日

### <秋田魁新報社>

- ① 名 称 秋田魁新報創刊145年記念「ご愛読感謝大懸賞」
- ② 実施期間 4月3日～6月30日
- ③ 実施地域 秋田県内（一部県外、秋田魁新報販売エリア）
- ④ 景品総額 3,825,000円（売り上げ予定総額の0.05%相当）  
当選本数：1450本
- ⑤ 当選者の発表方法 賞品の発送をもって代える
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 A、B賞は本社より、C賞はメーカーから発送予定  
感謝賞は販売店経由で当選者に届ける  
開始：7月15日 完了：8月3日

### <福島民報社>

- ① 名 称 ～ありがとう平成～ 福島民報 愛読者大懸賞
- ② 実施期間 3月25日～6月24日
- ③ 実施地域 発行エリア全域
- ④ 景品総額 1,755,000円（売り上げ予定総額の0.295%相当）  
当選本数：615本
- ⑤ 当選者の発表方法 紙面掲載（一部は発送をもって代える）
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 販売店を経由して届ける（一部は業者直送）  
開始：8月1日 完了：8月20日

### <茨城新聞社>

- ① 名 称 茨城ロボツチチケットプレゼント
- ② 実施期間 3月15日～22日
- ③ 実施地域 茨城県全域
- ④ 景品総額 48,000円（売り上げ予定総額の0.013%相当）  
当選本数：30本
- ⑤ 当選者の発表方法 賞品の発送をもってかえる
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 販売店を通じて配布  
開始：3月27日 完了：4月8日

### <神奈川新聞社>

- ① 名 称 神奈川新聞 ご愛読者感謝祭
- ② 実施期間 4月1日～5月31日
- ③ 実施地域 神奈川新聞発行地域（神奈川県全域）
- ④ 景品総額 938,700円（売り上げ予定総額の0.08%相当）  
当選本数：130本
- ⑤ 当選者の発表方法 発送をもって代える
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 神奈川新聞社から郵送

### <山梨日日新聞社>

- ① 名 称 山梨日日新聞 ご愛読ありがとうキャンペーン2019
- ② 実施期間 4月1日～6月30日
- ③ 実施地域 山梨県内
- ④ 景品総額 2,055,000円（売り上げ予定総額の0.11%相当）  
当選本数：1500本
- ⑤ 当選者の発表方法 当選通知や賞品を販売店より届け、発表に代える
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 業者から配送、または販売店から届ける  
開始：（第1期）5月15日 完了：開始後3週間以内に終える  
開始：（第2期）6月15日 完了：開始後3週間以内に終える  
開始：（第3期）7月15日 完了：開始後3週間以内に終える

### <神戸新聞社（デイリースポーツ）>

- ① 名 称 パルス藍住（高知けいば場外発売所）読者プレゼント企画
- ② 実施期間 3月31日
- ③ 実施地域 デイリースポーツ発行エリア全域
- ④ 景品総額 18,940円（売り上げ予定総額の各月0.05%相当）  
当選本数：100本
- ⑤ 当選者の発表方法 当日会場にて発表
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 当日、賞品を手渡し

#### <四国新聞社>

- ① 名 称 創刊 130 周年記念懸賞キャンペーン（仮称）
- ② 実施期間 4 月 1 日～7 月 31 日
- ③ 実施地域 香川県全域
- ④ 景品総額 3,000,260 円（売り上げ予定総額の 0.14%相当）  
当選本数：3000 本
- ⑤ 当選者の発表方法 賞品の発送をもって代える
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 販売店経由で配布（2 等は計 4 回本社から発送）  
開始：9 月上旬～（開始後 3 週間以内に終える）

#### <西日本新聞社>

- ① 名 称 2019 第 1 回 ホークス勝敗カレンダー懸賞
- ② 実施期間 6 月 1 日～4 日
- ③ 実施地域 西日本新聞発行エリア全域
- ④ 景品総額 1,804,000 円（売り上げ予定総額の 0.32%相当）  
当選本数：499 本
- ⑤ 当選者の発表方法 紙面発表または賞品の発送をもって代える
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 懸賞事務局から直送または販売店経由で届ける  
開始：6 月 11 日 完了：6 月 30 日

#### <毎日新聞西部本社>

- ① 名 称 春・大感謝プレゼント 贈キャンペーン 第 6 弾
- ② 実施期間 3 月 24 日～5 月 7 日
- ③ 実施地域 毎日新聞西部本社発行エリア
- ④ 景品総額 192,160 円（売り上げ予定総額の 0.007%相当）  
当選本数：150 本
- ⑤ 当選者の発表方法 賞品の発送をもって代える
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 業者から直送および毎日メディアサービスから発送

#### <長崎新聞社>

- ① 名 称 とととって 読者プレゼント（2019 年 4 月）
- ② 実施期間 4 月 7 日～14 日
- ③ 実施地域 長崎新聞発行地域（長崎県、佐賀県の一部）
- ④ 景品総額 198,061 円（売り上げ予定総額の 0.0371%相当）  
当選本数：103 本
- ⑤ 当選者の発表方法 賞品の発送をもって代える
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 郵送および販売店からの配達  
開始：4 月 22 日 完了：5 月 5 日

#### <沖縄タイムス社>

- ① 名 称 読者感謝祭 第 4 弾

- ② 実施期間 4月1日～6月30日
- ③ 実施地域 沖縄県内全域
- ④ 景品総額 1,069,554円（売り上げ予定総額の0.07%相当）  
当選本数：1000本
- ⑤ 当選者の発表方法 賞品の発送をもって代える
- ⑥ 当選者への景品の発送方法 郵送もしくは販売店経由で配布  
開始：7月10日 完了：7月30日

## 6. 関西地区、福岡・山口地区の公正販売に関する件

竹之内京阪神地区協委員長（朝日大阪）、木本九州地区協委員長（毎日西部）から両地区の公正販売に向けた取り組み状況について、それぞれ報告があり、了承した。

竹之内京阪神地区協委員長からは、大阪府消費生活センターによる産経新聞大阪本社への立ち入り検査に関し、検査に至った経緯、内容について産経社から提出された文書に基づき報告があった。

報告を受け、川中委員（産経大阪）から、再発防止策として社内の法令順守、コンプライアンスの徹底、系統販売店には規約、条例、ガイドラインの厳守を徹底していくとし、新聞業界に多大な迷惑をかけたとして謝罪があった。

これを受け、川田委員長から、大阪府消費生活センターによる産経新聞大阪本社への立ち入り検査については、京阪神地区協委員長に引き続き進捗を報告するよう指示があった。また、「次回の特定商取引法改正を控える中、新聞界はステッカーによる規制の動きに反対し、自主的に対応できると主張している。仮に新聞界が条例や特商法違反で行政処分を受けることになれば、その影響は全国に及ぶ。10月の消費税増税時には新聞への軽減税率適用も控えている。社会が新聞を見る目は、これまでより厳しくなっていく。産経新聞大阪本社には、新聞公正取引協議会の一員であることをあらためて認識した上で、発行本社として系統販売所への力強い指導をお願いしたい」と指示があった。

## 7. 「新聞公正競争規約の順守状況等に関する調査」結果に関する件

川田委員長から、標記結果を踏まえてさらに規約順守を徹底するよう指示があった。

## 8. 販売委・中央協サイトの会員社専用ページの作成について

販売・中央協ウェブサイト（<https://www.nftc.jp/>）に会員社専用のページを作り、4月以降の資料のデータをアップ・蓄積していくこととした。費用は新聞公正取引協議会会費から支出する。紙の資料はこれまで同様、会議で配布する。各社販売部長らあてに印刷して送付している中央協確認・決定事項、地区状況報告の送付は取りやめ、今後は会員社専用サイトにデータをアップすることで対応する。

### 【販売委員会事項】

#### 1. 日本郵便の土曜配達中止方針への対応に関する件

総務省が3月8日、郵便サービスのあり方に関する検討状況をまとめた論点整理案を公表し、4月8日を締め切りに意見募集を開始したことを受け、販売委員会として意見書を提出することとし、その文案を了承した。土曜日配達休止に反対し、仮に休止する場合で

も、日刊新聞については土曜配達を継続するよう適切な対応を求めている。

川田委員長から、郵便扱いが多い新聞社を中心に、販売所も含めて地域の実情を盛り込んだ意見書を多く提出してほしいとの呼びかけがあった。また、日販協に対して意見書提出の協力を要請した。

以 上